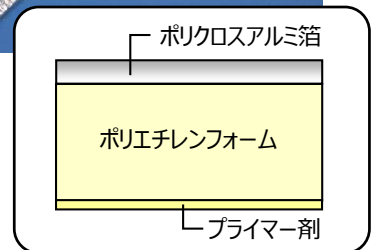
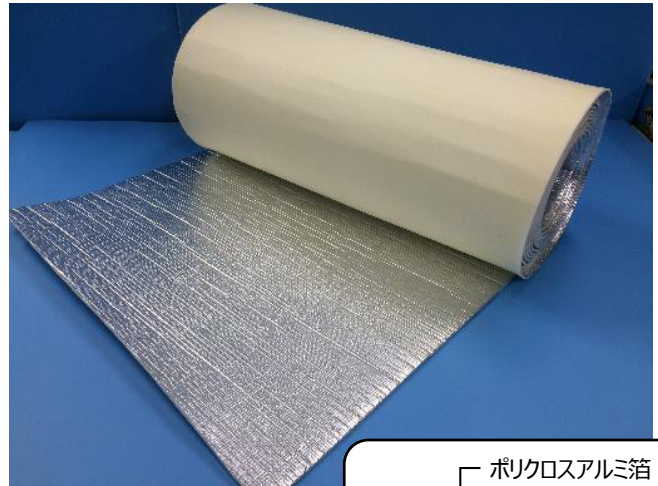
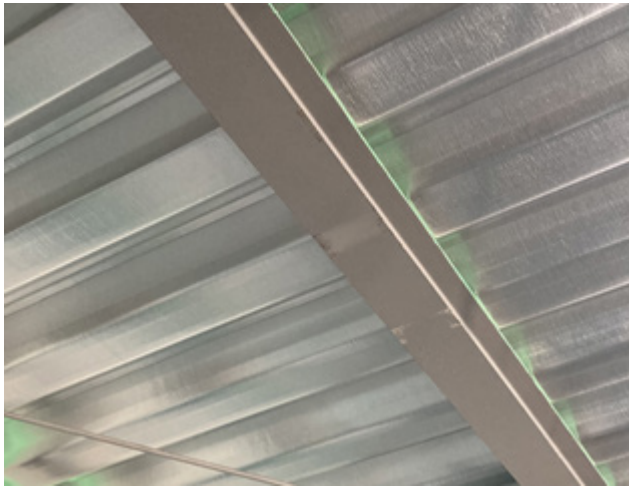


金属屋根用裏貼り材

熱・音の抑制効果を有した金属屋根用裏貼りフォーム材

シールドエース™

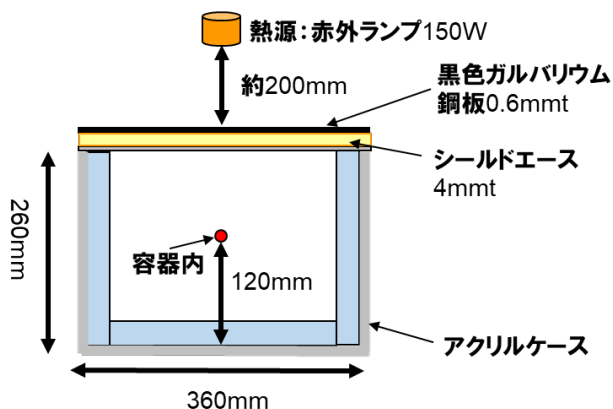


特長

1. 優れた遮熱効果

アルミ箔の輻射効果で夏場の温度低減効果が期待できます。

● 環境試験室を用いた検証



試験開始120分後の 容器内温度 (°C)	環境試験室温度 (°C)	
	30°C	40°C
シールドエース	33.0	42.5
フネンエース	37.0	47.0
フォームエース	37.5	47.5
鋼板のみ	38.0	48.0

大型環境試験室内 (30、40°C) に試験装置を設置。
赤外ランプを鋼板表面に照射して、太陽光による鋼板加熱を再現。
試験開始120分後の容器内での温度測定を実施。
数値は当社測定による実験値です。

● アルミ箔の輻射効果による熱還流率の向上を確認

	シールドエース	フネンエース
熱抵抗値 $\text{m}^2 \cdot \text{K} / \text{W}$	0.671	0.151
熱貫流率 $\text{W} / \text{m}^2 \cdot \text{K}$	1.2	3.4

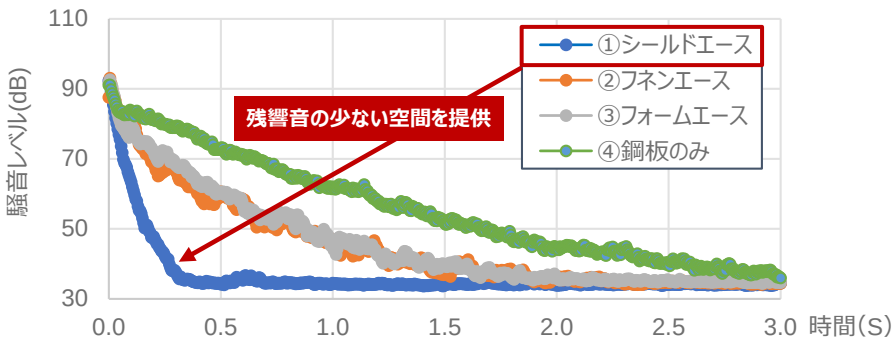
一般財団法人 建材試験センター 中央試験所による計算値です。

2. 騒音低減効果

アルミ箔の質量効果と表面を覆うことによる拘束により、雨音などの騒音低減効果が期待されます。



鉄球を鋼板に打撃する簡易測定試験。
鉄球が鋼板に当たってから、音の減衰時間を測定。



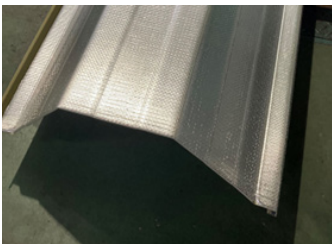
初期の騒音状態から30dBまで減衰する時間を比較。
数値は当社測定による実験値です。

3. 施工例

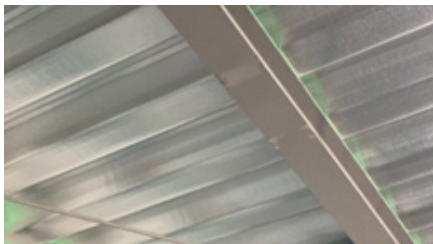
従来の裏貼り断熱材と同じように貼合、成型が可能です。



貼合後



成形後



外観

仕様・特性

サイズ	グレード	断熱材色	厚さ (mm)	幅 (mm)	長さ (m)
シールドエース	AX3000W	白	4	870	50

※上記に記載のないものはお問合せ下さい。

熱伝導率 (23℃) (W/[m・K])	引張強さ (Mpa)		伸び (%)		圧縮応力・ひずみ (25%) (k Pa)	引裂強さ (N/cm)		高温時の寸法安定性 (70℃) (%)	
	MD	TD	MD	TD		MD	TD	MD	TD
0.037	2.3	2.0	34.0	37.0	37.0	53.0	70.0	-1.8	-0.1

1. 数値は実測値の一例であり、保証値ではありません。
2. 試験方法は JIS K 6767:1999を参考にした自社法によります。ただし、熱伝導率はJIS A 1412-2:1999を参考にした自社法によります。

【折板屋根用建築断熱材の取扱い注意事項】

- (1) 火気厳禁
- ・プラスチック製品ですので火気には近づけないでください。
 - ・本製品の取り扱い時に周囲で火気をご使用の際は、予め消火器を準備いただくと共に、本製品へ引火しないよう不燃材シート等で保護してください。
- (2) 静電気注意
- ・人体へ放電することがありますので、作業時には手袋の着用をお勧めいたします。
 - ・溶剤系接着剤使用時は、確実に換気を行い、静電気による着火にご注意ください。
- (3) 保管上の注意
- ・火気(熱源)・電源などから離れた場所に保管してください。
 - ・段積みにより潰れや変形が生じる場合がありますのでご注意ください。
 - ・傷がつくことがありますので、製品表面を硬いもので押しついたり擦つたりしないでください。
 - ・保管場所の温度・湿度・日射により、変色や製品端部の接着が発生することがありますので、風通しの良い屋内で日光を避けて保管してください。
- (4) その他
- ・プラスチック製品ですので温度変化により寸法が変わることがあります。
 - ・運送時につきましても直射日光下の製品を置くことは避けてください。
 - ・直射日光(紫外線)の環境下では、製品の色相が変化することがあります。
 - ・直射日光により、製品が高温になる恐れがありますので、取り扱い時の火傷にご注意ください。
 - ・安全データシート(SDS)は別に用意されておりますので、ご参照の上ご使用ください。
 - ・廃棄処理については、産業廃棄物法に従い適正な方法で行っていただくか、専門の処理業者に委託するようにお願いいたします。
 - ・シールドエースは他の折板屋根用建築断熱材と異なり、表面にポリクロスアルミ箔を貼合しております。そのため、製品表面が結露発生条件となった場合、結露水が凝結し、滴下しやすい傾向がございます。そのような状況が想定される場合は換気対策等、ご検討ください。

古河電気工業株式会社

AT・機能樹脂事業部門

〒100-8322 東京都千代田区大手町2丁目6番4号（常盤橋タワー） TEL. (03) 6261-8580

輸出管理規制について 本書に記載されている製品・技術情報は、我が国の「外国為替及び外国貿易法並びにその関連法令」の適用を受ける場合があります。また、米国輸出管理規則(EAR: Export Administration Regulations)の適用を受ける場合があります。本書に記載されている製品・技術情報を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において、必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては、経済産業省 または 米国商務省へお問い合わせください。